

平成30年度

# 小・中学生フォーラム in 花園小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

7月10日（火）、花園小学校（新宿1-22-1、校長：大久保旬子）の6年生18名が、「つなげよう新宿パワー！」をテーマに、吉住健一区長と意見交換をしました。

児童たちは、地域のつながりに焦点をあて、「なぜ地域の人たちは花園まつりやもちつき、みこしなどの行事や、まちの清掃活動をしてくれるのだろう」そんな疑問を出発点として、普段から交流のある地域の方々に聞いた話や自分たちで調べたことをパワーポイントを上手にを使って発表しました。また、発表後には区長と児童たちが自由に意見交換をする時間もあり、児童から区長へは「地域の力やつながりを感じるのとはどのような時か」、「区全体では地域のつながりは強くなっているのか」等の質問がありました。区長から児童へは「地域の方に取材した時の思い出」、「参加してみたいボランティア」等の質問があり、活発に意見交換がされました。

最後に区長から全体の感想として、「地域の人にいろいろ話を聞きながら調べてくれたことで、自分たちのまちが好きだから地域を大事にするし、伝統ある行事を守り伝えていくということが実感できたと思う。花園のまちをこれからも力を合わせて良くして行ってほしい」と話がありました。

児童たちは、丁寧な言葉遣いや区長との意見交換、発表に緊張しながらも「地域とのつながりを大切にしていきたい」という自分たちの思いを区長や参観していた保護者・地域の方へ伝えることができ、有意義なフォーラムとなりました。

